交通安全ニュース2025ちば

令和７年９月号
千葉県警察本部

毎月更新中！

千葉県警察ホームページ

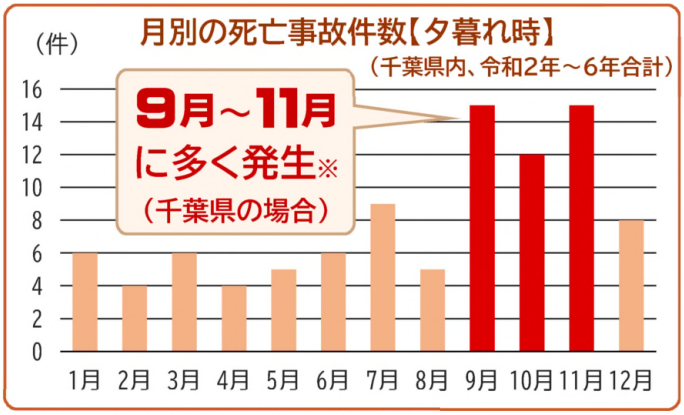
Monthly Topics

夕暮れ時の交通事故防止

千葉県警察シンボルマスコット シーポック

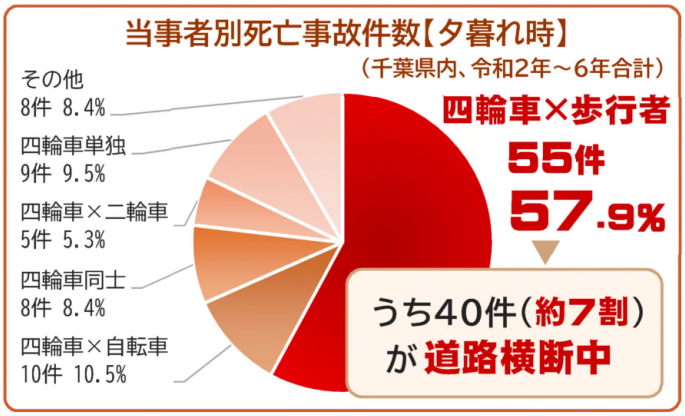
年間を通じて、交通死亡事故は「夕暮れ時（日没時刻の前後1時間）」に多く発生していますが、日没が早くなる秋から冬にかけては特に増加する傾向があります。

特徴① 秋～冬に死亡事故が多発



※全国平均では10月～12月に多く発生

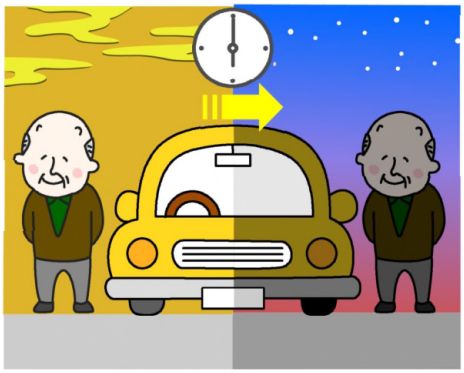
特徴② 四輪車 対 歩行者が最多



四輪車 対 歩行者の死亡事故はなぜ多い？

- ○ 日没が毎日少しずつ早くなる一方、ドライバーは「まだ明るい時間だ」と考え、ライトを点灯するのが遅れる
- ○ 周囲が暗いと、歩行者はドライバーから見えにくくなる
- ○ 暗くなると、歩行者は車両の距離や速度が分かりにくくなる
  ⇒「車は遠くにいる」「遅く走っている」と錯覚しやすい

…などの理由が挙げられます



こんな事故が発生しています

四輪車が、直前まで歩行者の存在に気づかず速いスピードのまま衝突

歩行者が、「車はまだ遠い」「止まってくれる」と思い込み横断を開始して四輪車に衝突される

Point

近年の9月は夏のような気候が続きますが、日没は確実に早くなり始めます
「まだ夏だから明るいという意識」と「実際の季節」のズレにも注意が必要です

車両を運転する方は

薄暗くなる前から**早めにライトを点灯**して、

- **歩行者などの発見**に努めましょう
- **車両の存在**を周りに知らせましょう

夕暮れから夜間は**スピードを抑えて、慎重な運転**を心掛けましょう

歩行者の方は

車はライトを付けていても、暗い場所にいる**歩行者に気づいていない**場合があります

- 道路を横断するときは、できる限り横断歩道を利用し、**左右とも車が来ない・車が確実に止まった**のを確認して渡りましょう
- **明るい色の服装や反射材**を着用しましょう